

ご近所から「開園はまだ？」と間違えられた静かさ、 保護者からは「空気が違う」「すがすがしい」と驚かれます

第一学園 合志こども園(熊本県)



熊本県で5か所の保育園や幼稚園を運営している学校法人第一学園。

昭和31年に第一幼稚園を設立し、幼児教育60年。

当園は、「自分や友達の良いところを見つけよう」「がんばる時はがんばる、遊ぶ時は遊ぶ」「心のこもった挨拶」「幼稚園は思いっきり失敗をしにくるところ」、これらを大事にしています。

建築担当のエバーフィールド久原社長とは以前より知り合いで、手を抜かない姿勢に共感しました。この園の建設にあたっては、子どもたちにとって大切で必要なところにはキチンとお金を掛けるつもりでした。(学園職員談)



左:合志こども園 副園長
右:(株)エバーフィールド 久原社長

背景 「今、子どもたちに出来る最高の環境をつくりたい」

残念ながら、この業界には行政の基準ギリギリで良いという風潮がまだ残っています。当園の規模なら120名定員にできますが、子どもたちにとって最高の環境を考え、あえて60名。給食室はガラス張りで広く清潔な空間として、園児と給食の先生たちが触れ合える空間にしました。床は無垢フローリング、床下は炭の塗料、壁は透湿石膏ボードに透湿クロス仕上げにしました。断熱材は、エバーフィールドさんの現場見学会でデコスを見て、「これしかない！」と実感し採用しました。

解決方法 「良い物は正当に評価してもらえよう隠さない」

ガラス張りの給食室も一例ですが、良い物は正当に評価してもらえよう隠すのではないと考えています。職員もそんなプライドを持って働いてくれていますから、建物もプライドを持てるようにしたかった。デコスもそのひとつです。壁の中や天井・床下が見えるようお願いして一部分をアクリル板で仕上げてもらいました。こうすることで簡単に建物の説明ができます。また、デコスの施工業者さんも断熱施工技術者として誇りを持って施工しているとお聞きし、ますますうれしくなりました。

効果 「保護者の方々の反響がこんなに大きいとは！」

- ・園に来られたお母さんの多くが、「香りや空気違う」「すがすがしい」「臭いがしないけど、ここ新築？」と驚かれます。
- ・1月2月に当園に来た人たちの多くから、「こって床暖房ですか？」と聞かれるほど暖かい温熱環境でした。
- ・家庭でのインフルエンザは2名いましたが、おかげさまで当園での感染者は出ませんでした。
- ・朝6時、園に来ますが、いつも温かくて助かります。家よりぜんぜん暖かい(笑)。
- ・ご近所から「うるさい」との苦言はよくある話ですが、「いつ開園されるんですか?」「もう4か月経ちます」との笑い話もあり。
- ・エバーフィールド久原社長のおかげで議員さんも、保健所の方も感心してくれる建物が出来、とても感謝しています。
- ・保護者の方々からの反響がこんなに大きいのですから、デコスを使った木造校舎はきっと業界の底上げにもなるはず。機会があれば、「皆さん、こんな事が出来ます！」と実例をお話をしますよ。



合志こども園



快適な教育環境



広々とした空間



デコスを「見える化」

■お問合せはこちら